



学校だより
**桜っ子
通信**

校訓
自ら学び
自ら考え
自ら行う

令和5年2月10日 第67号
長崎市立桜町小学校長 野中正樹

冬のオリンピック ご参観ありがとうございました

「冬季に持久走やなわ跳びなどの持久力を高める運動に取り組むことで、寒さに負けない体力をつくるとともに、屋外で運動遊びに親しむ態度を養うこと」をねらいとした「冬のオリンピック」を実施しました。天候不順などにより、急遽2月2日（木）・3日（金）の延期日での開催となりましたが、多くの保護者の皆様にご参観いただきありがとうございました。子どもたちは、保護者の皆様からの温かいご声援をいただき、実力以上の力を発揮することができたのではないのでしょうか。

持久走部門では、朝から取り組んできた「ランラントラック走り」等の練習の成果を発揮しようと、一人一人の子どもたちが精一杯、頑張ることができました。2月6日（月）の校内放送での全校集会において、各学年、男女別1位から3位までに入賞した子どもたちを紹介し、金・銀・銅メダルが渡しましたが、全員が笑顔で嬉しそうに受け取っていました。おめでとうございます。

また、走るのがあまり得意ではない子どもたちも、自分のペースをしっかりと守りながら、最後まで諦めずに走ることができました。その一生懸命に走る姿に感動した方も多かったのではないのでしょうか。本当によく頑張りました！

本来、持久走は、7割程度の力で決められた時間や距離を一定のペースで走る運動です。このことを踏まえて5年生においては、体育の授業で各自がトラック1周ごとのタイム（ラップタイム）を計測し、そのタイムを意識しながら走るようにしてきました。

今回の「冬のオリンピック」を終えて、5年生の〇〇〇さんが次のように振り返ってくれました。

私が目標としたタイムと1秒差で走れたのには、理由があります。それは、毎朝の「ランラントラック走り」を欠かさなかったからです。委員会などの用事があっても、すぐに終わらせて、少しでも走りに行きました。本番でも自己ベスト更新ができて嬉しかったです。

長なわ部門については、すでに学級通信などをおしてご存知の方もおられると思いますが、いくつかの学級において、本番で最高記録を出すことができたようです。これまでの練習を信じて、一人一人の子どもたちが集中して頑張った証だと思います。本番で最高記録を更新することができなかった学級でも、練習開始時と比較すると記録は大きく向上しました。体育の時間や休み時間を使って、学級が一丸となって取り組んできた結果です。

「冬のオリンピック」は終わりましたが、朝の「ランラントラック走り」を続けたり、休み時間などを使って長なわを学級で楽しんだり、短なわ跳びに取り組んだりすることで、病気に負けない体力をつけていってほしいと思います。

メディアコントロールチャレンジが始まります！

昨日配布したプリント「メディアコントロールチャレンジについて（お願い）」でもお知らせしたとおり、次週13日（月）から20日（月）までの期間で「メディアコントロールチャレンジ」が始まります。長崎中学校区の長崎中学校・西坂小学校・桜町小学校の3校で取り組むこの活動は、「児童・生徒の心身の健康には、メディア利用状況が大きく関わっていると考えられることから、家庭と連携してメディアコントロールにチャレンジすることでメディアとの付き合い方を考えられる児童・生徒を育成すること」を目的としております。

お配りしている「イキイキ メディアビンゴ！！」カードを使って「メディアを使う時間を1日1時間までにできた」や「寝る1時間前までにはメディアの使用をやめた」などができたかをチェックしていきます。そして、2月20日（月）まで取り組んでいただき、21日（火）に各学級担任に提出することとしております。提出していただいたカードをもとに達成状況を集計して、児童・生徒や保護者の皆様にお知らせすることにより、各ご家庭での適切なメディア利用等に繋げていければと思いますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

先生は高校生！

2月1日（水）長崎東高校の2年生5名が先生となって、2年1組の子どもたちに平和に関する授業を行いました。高校の「総合的な探求の時間」の一環としての高校生による授業は、2年生の子どもたちにとって、とても新鮮で学ぶことが多かったようです。

授業を終えた高校生が「最初はとても緊張したけど、2年生の子どもたちがしっかりと話を聞いてくれたり、一生懸命に発表してくれたりしたので、楽しく授業ができました。」と振り返ってくれました。東高生のみなさん、ありがとうございました。

